

医学部5年生， 第112回日本解剖学会関東支部会で 優秀発表賞を受賞！



写真左から加藤侑希助教，瀬田大智さん，木下浩作学部長

医学部5年生の瀬田大智さんが，令和6年12月1日に行われた第112回日本解剖学会関東支部学術集会で「ヘキサミン酸は制御性 T 細胞への作用を介して抗腫瘍免疫応答を増強する」をテーマに発表し，優秀発表賞を受賞しました。

瀬田さんは「生体構造医学分野の加藤先生，平井先生をはじめとした先生方からは，2年以上に渡り大変熱心なご指導を賜りました。学生の挑戦を温かく支えてくださる先生方と，日本大学医学部の自由闊達で恵まれた環境に感謝しています。伝統ある日本解剖学会の支部会で受賞することができて光栄です。これからも引き続き，研究活動に励んで参ります。」と喜びの報告をしてくれました。



木下学部長へ和やかな雰囲気の中，受賞報告をしました。